

府小研 だより

令和4年度 京都府小学校教育研究会 広報誌 No,3 2023 Mar.

府小研活動へのご協力に感謝の気持ちを添えて

京都府小学校教育研究会

会長 亀井 貴子 (舞鶴市立倉梯小学校)

本年度も府内各小学校の校長先生をはじめ、会員の皆様には、当会の研究活動充実のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

コロナ感染状況が刻々と変化する中、重点課題「確かな学力と豊かな人間性の育成」の具現化に向け、各支部・研究部において、様々な工夫と努力により研究活動を進めていただきました。ご尽力いただいた理事・研究部長・研究協力校の校長先生方、各支部研究部長の先生方、会員の皆様方に対して敬意を表しますとともに感謝申しあげます。そして、ご指導いただきました指導主事の先生方をはじめ各教育委員会の皆様のご支援に対して改めて感謝申しあげます。支部活動を含めると府内殆どの小学校から構成される17の研究部を有する府小研は全国的にも貴重な存在です。その意義を大きく感じた1年でした。今年度の成果を踏まえ、今後も京都府内各校において教育活動の一層の充実が図られますことをご期待申しあげ、お礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

研究協議会・研究大会

報告特集号2

近畿特別活動研究協議会

京都府大会

11/22 京丹後市立大宮第一小学校

研究主題「希望や目標をもち、多様な人々と協働して よりよく生きる力を育む特別活動」

研究大会

外国語教育

11/17 亀岡市立千代川小学校

情報教育

11/15 久御山町立佐山小学校

国語

11/25 向日市立第6向陽小学校

2年次研究協議会

社会

12/2 亀岡市立亀岡小学校

道徳

1/27 福知山市立成仁小学校

の様子を紹介しています。

特別活動部：京丹後市立大宮第一小学校

開会行事 ご来賓

京都府教育委員会 教育長 前川 明範 様

京丹後市教育委員会 教育長 松本 明彦 様

全国特別活動研究協議会 会長 篠遠 信行 様

基調提案

近畿特別活動研究協議会京都府大会運営委員会

研究部長 (特別活動部 庶務) 河北 格

会場校 大宮第一小学校 研究主任 谷川 直樹

分科会

講演 「希望や目標をもち、多様な人々と協働して

よりよく生きる力を育む特別活動」

文部科学省初等中等教育局 視学官

教育課程課教科調査官 安部 恭子 様

閉会行事 次年度開催地挨拶 大阪市



感染症対策として、通常800人規模の大会を180人に制限しての開催となりましたが、近畿各府県からの参集型として開催されました。運営面では、近畿特別活動研究会や府小研特別活動部、京丹後支部の特別活動部が連携して行いました。

研究発表では、研究主題「自他を大切に、よりよい生活や温かい人間関係を築く特別活動～認め合い、つながり合い、互いのよさを発揮し合う一っ子～」を出発点に、目指す児童の姿を教職員学級会で共有し、構成メンバーが変わっても継続できる「特別でない特別活動」を創り上げるために、教職員の学び合いを大切に取り組んできたこと、話し合い活動の充実が児童の自立活動を確固たるものにし、異年齢活動を通じた実践の積み重ねにより、児童の自己肯定感を育む土台を培ってきたことを発表していただきました。



特別活動部

- 公開授業 1年 学級活動(2)「かたづけめいじんになろう」
 2年 学級活動(1)「1年生のための“おもちゃランド”を考えよう」
 3年 学級活動(3)「みんなの学びをよりよくするための方法を考えよう」
 4年 学級活動(1)「係活動を決めよう」
 5年 学級活動(3)「働くことについて考えよう～委員会活動を通して～」
 6年 学級活動(1)「最後のチーム集会の活動を考えよう」

- 分科会 1「思いを実現し、豊かな学級や学校の生活をつくる学級活動」城久支部
 2「思いを実現し、豊かな学級や学校の生活をつくる学級活動」乙訓支部
 3「現在の自分を見つめ、自己の成長を考える学級活動」与謝支部
 4「児童のキャリア形成と自己実現のための特別活動のあり方」綾部支部
 5「自発的、自治的な活動で、学校生活を楽しく豊かにする児童会活動」舞鶴支部
 6「コロナ禍における学校行事の意義～林間学習の実践を通して～」相楽支部

公開授業では、係や委員会活動、チーム集会等、自分たちの生活をよりよくするため課題を、学級活動の中で主体的に話し合っていく児童の姿が印象的でした。研究を通して、指導者が集団（異年齢）活動の意義を共通理解した上で、児童による他者との合意形成や自己決定を大切に指導を充実させてもらったことが感じられました。分科会では、6つのテーマ毎に実践発表による提案がなされ、協議の視点に沿って熱心に協議されました。提案者は府内の各支部の先生が、指導助言者は近畿圏内の指導主事様や校長先生方が担当されました。

研究大会



外国語教育部：亀岡市立千代川小学校

児童発表 「～数え歌～」 「A to Z Chiyokawa Wonderful Kameoka」

かがやきタイム参観

- 研究授業 1年生 この果物なあに？
 2年生 動物と仲良くなる
 3年生 Unit 6 ALPHABET
 4年生 Unit 8 This is my favorite place.
 5年生 Unit 5 Where is the post office?
 6年生 Unit 5 We all live on the Earth.

全体会 研究報告 研究協力校

シンポジウム・講演 「小学校の外国語教育で求められる授業づくり」

佛科大学教育学部教育学科 准教授 赤沢 真世 様

指導講評 京都府教育庁指導部学校教育課 奥村加津美 指導主事

- 分科会 1「評価と授業改善～実践を振り返って～」城久支部
 2「コミュニケーション能力の育成～自分の考えを表現する～」綴喜支部
 3「小中連携による効果的な外国語教育のあり方」京丹後支部

児童発表や公開授業では、一斉やペアでの活動を通して楽しみながら主体的にコミュニケーションを図る児童の姿が印象的でした。ICTを活用して児童の意欲を高めたり、意味のあるやりとりとしてリモートで校舎内を道案内したりする等、児童の主体性や相手意識を大切にした指導の工夫もたくさん見ることができました。研究報告では、単元ゴールから逆向きに単元構想するバックワード・デザインや、言語活動の充実、評価のあり方等について、3年間の研究成果を発表されました。分科会では、3支部からの実践報告を基に、熱心に協議が行われました。

情報教育：久御山町立佐山小学校

- 公開授業 1年 生活「ひろがれ えがお」
 3年 総合「わたしたちの生活とプログラミング」
 6年 国語「日本の文化を発信しよう」

全体会 実践発表 研究協力校
 指導好評 京都府教育庁指導部学校教育課 松本 徹也 指導主事
 講演「未来を創る力を育む
 —重視される探究的な学びと情報活用能力の育成—」
 茨城大学教育学部 小林祐紀 准教授

- 分科会 1「プログラミング教育」 福知山支部
 2「情報モラル・情報セキュリティ」 舞鶴支部
 3「課題解決・課題探究型授業」 相楽支部

分科会指導助言

- 1 京都府総合教育センター 鬼頭 宏和 研究主事兼指導主事
 2 京都府山城教育局 中川 博登 指導主事
 3 京都府教育庁指導部学校教育課 松本 徹也 指導主事



公開授業では、主体的に学習に取り組む児童の姿がとても印象的でした。児童の主体性を促す指示や発問を工夫されていることが伝わってきました。全体会の会場には各学年のこれまでの取組、校内の要所には教室の案内表示を、タブレットで提示していただいていたのも、情報教育研究校らしい心遣いを感じました。3つに分かれた分科会では、それぞれのテーマのもとで、担当支部からの貴重な実践報告をもとに、熱心に意見交流が行われました。

国語：向日市立第6向陽小学校

- 公開授業 1年 のりもののことをしらべよう「いろいろなふね」
 4年 暮らしの中の「和」と「洋」について調べよう「暮らしの中の和と洋」
 5年 和の文化について調べよう「和の文化を受けつぐー和菓子やさぐる」

- 分科会 1 話すこと・聞くことA 亀岡支部・福知山支部
 2 読むことC 相楽支部・綴喜支部
 3 書くことB 舞鶴支部・綾部支部
 4 知識及び技能 南船支部・乙訓支部

分科会指導助言

- 1 京都府乙訓教育局 中村 祐馬 指導主事
 2 京都府教育庁指導部学校教育課 福知 泰輔 指導主事
 3 向日市教育委員会 青山奈津美 総括指導主事
 4 京都府総合教育センター 岡村 佳之 研究主事兼指導主事

事後研究会指導助言

- 1年 向日市教育委員会 青山奈津美 総括指導主事
 4年 京都府教育庁指導部学校教育課 福知 泰輔 指導主事
 5年 京都府乙訓教育局 中村 祐馬 指導主事

- 全体会 研究発表 研究協力校
 指導講評 京都府総合教育センター 岡村 佳之 研究主事兼指導主事



公開授業では、児童が意欲的に自分の考えを出し合い、対話を通して互いに深め合っている様子が見られました。4年生の1クラスは急遽オンラインによる公開にするなどの工夫もされていました。分科会では、主体的で対話的な学びの実現に向けた各支部の実践が報告され、熱心に協議が行われました。全体会の研究発表では、単元を通して「深い学び」を実現するための「単元デザイン」を構想するとともに、全員参加を目指した「Whichi型課題」や、考えの形成を図るための「ゆさぶり発問」を通して「深い学び」の実現を目指してきた「6向小スタイル」の授業作りについて研究の成果を発表されました。

社会：亀岡市立亀岡小学校



- 公開授業 2年生 生活科「とびだせ！町のたんけんたい」
4年生 社会科「自然災害からくらしを守る」
6年生 社会科「明治の国づくりを進めた人々」

事後研究会指導助言

- 2年生 京都府南丹教育局 川端 寿都 指導主事
4年生 京都府総合教育センター 岡村 佳之 研究主事兼指導主事
6年生 京都府教育庁指導部学校教育課 渡邊 洋史 指導主事

社会科として4年と6年、加えて2年が生活科(社会的な内容)を授業公開しました。子ども達は、自分が事前に調べたことをタブレットを活用したり、自作ペーパーサートを活用したりして報告・発表し、小集団における対話的活動が活発に行われていました。子ども達の発言が豊富で印象的でした。研究発表では、問題解決学習における有効な「単元を貫く問い」の検討や自分事として自分の考えを表現する「かめの子トーク」、個人の変容を本人がみとめるためのOPPシート(1枚ポートフォリオ評価法)の活用が報告されていました。来年度に向け、研究・実践が深められることを期待しています。

道徳：福知山市立成仁小学校

- 公開授業 2年生 「おかあさんとのやくそく」
3年生 「四人五きやく」
6年生 「負けないで」

全体会 研究報告 研究協力校

研究協議 低・中・高学年別グループ交流

指導助言 京都府教育庁指導部学校教育課 西出 さつき 指導主事



降雪が心配される中、きめ細かなご配慮・ご準備を経て実施していただきました。公開授業では、どの教室でも「考える土台」が確立されていることが伝わってきました。また、これまでの研究の成果が、授業の流れがわかる板書計画にも表れていました。何よりも、児童の生き生きとした、そしてじっくりと考える表情が印象に残りました。3つの分科会では、低・中・高学年ブロックに分かれ、効果的な実践をもとに、熱心に協議が行われました。

第2回 部長会

第4回 理事会

京都トレーニングセンター



今年度は3年ぶりに年度末部長会を対面で実施しました。各部から、感染対策を取りながら京都府の教育を進めていただいたことが報告されました。また、次年度に向けての計画や見通し・引継ぎ事項なども出され、本部としても確認させていただきました。京都市教研との交流についても連携を取り合うなど進めていただいた部もありました。

理事会では、各支部の様子を交流しました。とりわけ、研究大会や2年次協議会を終えられた支部からは、会の様子や、感染対策のことを広めていただき、全体のものとしていただきました。本部からは令和5年度に向けた府小研Teamsの活用やHPの活用などICTの更なる活用についても提案させていただきました。部長・理事会では、法橋指導主事様からは「生徒指導提要から見た授業づくり」について、芦田研究主事兼指導主事様からは「新たな教師の学びの姿について」それぞれご紹介いただきました。短時間ではありましたが、各支部や各部への伝達事項などもお伝えし、充実した会となりました。お世話になりました校長先生方、本当にありがとうございました。

【編集後記】本年度は全ての研究大会及び2年次研究協議会を当初の予定通りに実施することができました。新型コロナウイルス感染症に対する様々な対策や準備により、第7波も第8波も乗り越えて開催できましたこと、各部長様・研究協力校長様を始めとする関係の皆様へ深く感謝申し上げます。この府小研だよりは、各研究部の実践を会員一人一人に広く伝えるために発行して参りました。ぜひ、令和4年度の研究紀要と併せて、各校でご覧いただきますようお願いいたします。(副会長 江上)